

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

## 大久保小学校



### 1 学校教育目標

- 「ゆめにむかって かしこく やさしく たくましく」
- 2 「進んで学ぶ子」「心豊かに人とかかわる子」「心身ともにたくましい子」の育成を目指し、可能性を引き出す教育の推進
- 3 創立90周年を迎え、長く地域に根差した学校



■所在地：さいたま市桜区五関2-1 ■電話：048-854-7636  
 ■FAX：048-840-1425 ■交通：西武バス「大久保」徒歩1分

## 01 学習指導の工夫改善のために



本校では、昨日できなかったことを今日できるようにする教育の推進をめざし、学習指導の工夫改善・充実を図っています。

全ての児童に学びを保障するため、授業の基本形となる「大久保スタンダード」を作成し、わかりやすい授業づくりを目指しています。少人数指導・習熟度別学習の充実のため、算数科を中心に複数教員による指導を行っています。朝の時間に、算数や運動、英語教育などローテーションで行うことで、さらなる教育活動の充実に努めています。



## 02 「食」について考えさせるために



児童の「食育」の充実のために近隣の畑を借り、「大久保レインボーファーム」として野菜の栽培を行っています。

児童は、草取りなど畑のお世話を通し、食べ物を作る大変さ、自然と触れ合う楽しさを学びます。収穫をした野菜は、給食で使用したり、ポップコーンを作ったりとおいしくいただきます。和洋のランチルームを使用した会食や、栄養教諭・養護教諭など専門の教員と連携した、実践的な食育の授業も大きな特色になっています。



## 03 福祉に関心をもち、生活につなげるために



ブラインドサッカーの選手を学校に招き、ブラインドサッカー教室を行っています。児童は、目が見えない苦労や怖さを体験するだけではなく、前向きな気持ちで生活している話を聞くことで、福祉について深く考える機会となっています。

車椅子や白杖を借用して学校で体験したり、地域のお年寄りから話を聞いたりすることで、知識だけの学習にならないように努めています。道徳の時間との連携を図り、誰もが生活しやすい福祉の充実したまちづくりに参画する意識を高めています。

